

発達障害シンポジウム — 領域横断的理解のために

2014.10.12(日)10:00-16:00

東京国際フォーラム [ホール D5]

(東京駅より徒歩5分)

参加費：5,000円 昼食代：1,080円 (要予約)

◆◆◆◆ シンポジウム ◆◆◆◆

10:00 - 11:40

・ジャーナリズムの視点から

中村みほ

読売新聞東京本社 記者

・当事者からの問題提議 発達障害児の親として

杉田真紀子

臨床心理士

・教育の現場から

上條晴夫

東北福祉大学教授 「教師教育ネットワーク」代表

・療育の実際と考え方

中島展

臨床心理士 こども発達支援センターそらいろ 一般社団法人こども未来共生会理事長

・看護の視点から

涌水理恵

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 (医学医療系) 生命システム医学専攻 社会健康医学分野 准教授

13:00 - 13:40

・療育の社会事業

小田知宏

NPO 法人発達わんぱく会理事長

・健診体制の構築など、行政から

山下裕美

千葉県横芝光町 保健師

招請講演

13:50 - 14:10

児童文学の視点から

前沢明枝

児童文学翻訳家 元東京医療保健大学准教授

特別講演

14:10 - 15:00

脳科学から考える発達障害

神作憲司

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 脳機能系障害研究部脳神経外科学研究室・室長
千葉大学 CFME・特別研究教授 電気通信大学 BLSC 客員教授

基調講演

15:00 - 15:50

小児地域医療から発達障害に取り組む

鈴木直光

筑波こどものこころクリニック

■日本小児科学会専門医研修集会：4単位

担当世話人：黒木春郎 (医療法人社団 嗣業の会 外房こどもクリニック)

申込み：<http://hoshikawa.or.tv/eagp/info/>
(東日本外来小児科研究会ホームページ)

問合せ：sotobou-sympo-child@healthcarenet.jp



(事前登録サイト)